



みつぎっ子

学校教育目標

「やさしく かしく たくましく」

〒400-0048 山梨県甲府市貢川本町8-1 TEL (055) 222-2408 FAX (055) 222-2407 文責：校長 伊東

学校インターンシップ始まる

いよいよ山梨県立大学の3年生による、「学校インターンシップ」がスタートしました。この学校インターンシップは、今年度から始まった事業で、来年度、教育実習を予定している学生が通年を通して2単位(60時間)を使



って実施する学校体験活動です。初年度となる今年は、上の写真の通り、6名がこの実習に臨みます。朝、8時過ぎにはスーツで学校に来て、直ぐに動きやすい服装に着替えて実習が始まるのですが、初日から、子ども達からの関心は高く、休み時間の校庭には、学生の周りを囲んで遊ぶ楽しそうな子ども達の姿が見られました。

『校長先生、今日は〇〇をさせてもらい、勉強になりました！』学生達の一言一言は、とても新鮮に感じられるとともに、若かりし日の自分を思い出しました。

池田小事件から学ぶべきもの

あの凄惨な池田小事件から、今日(6月8日)でちょうど20年が経ちます。

学校敷地内に入った凶悪犯は、1階にある2年生、そして1年生の教室に侵入して犯行に及んだのです。児童8名の尊い命が失われ、児童13名と教諭2名が負傷したこの事件は、社会にあまりにも大きな衝撃を与えたとともに、私たち教師にとっては、今もなお忘れることのできない事件であることに間違いはありません。

犯人は裁判で、「もし門が閉まっていたら犯行に及んでいなかった。」という主旨の話をしたようです。しかも、中庭では、犯人とすれ違った教師が会釈をしていたにもかかわらず、「どなたですか？何かご用ですか？」といった声かけは無かったようです。また事件当日、教室にいた1人の教師は、男の侵入後に教室を離れ(通報のため)、教室には犯人と児童だけがいた状況ができてしまったとも言われています。『あの時、門が閉まっていたら……』『あの時、声かけをしていたら……』『あの時、児童の避難誘導を優先していたら……』悔やんでも悔やみきれません。だからこそ、私たちは、子ども達の命を守るために、防犯体制を見直し、強化を図っていかねばならないのです。

本校では、子ども達が登校した後、門を閉め、児童玄関、その他の出入り口を施錠しています。児童玄関には防犯カメラを設置し、来校者を職員室で確認(録画)することができます。各教室には、安全を確保しながら不審者を取り押さえるために【さすまた】を配備しています。防犯スプレーも新しいものに交換する準備を行っています。7月には、甲府警察署に協力を要請し、防犯訓練を実施します。そして何よりも、常に防犯体制の見直しを図り、教師一人一人が子ども達の命を守るための行動を繰り返しイメージをしておくことが大切だと考えます。

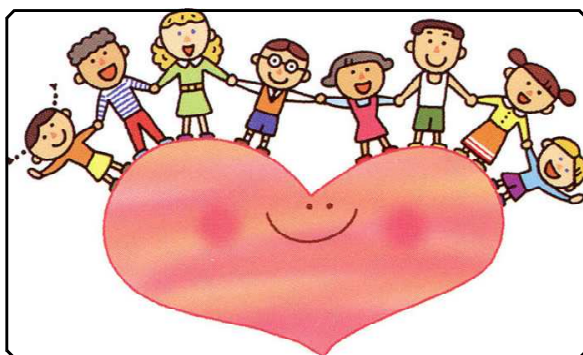
本校では、『不審者侵入危機管理マニュアル』については、既に年度始めに見直しを実施していますが、更に見直すべき点がないか検証を行っていきたいと考えています。

人権教育の大切さ

『自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること』ができるために必要な人権感覚は、子ども達に繰り返し言葉で説明するだけでは身につけません。このような人権感覚を身に付けるには、学級をはじめ学校生活全体の中で自らの大切さや他の人の大切さが認められていることを、子ども達自身が実感できるような状況を生み出すことが肝要だと言われています。

子ども達が自分と他の人の大切さが認められるような環境は、学校の中にはたくさん存在しています。「登校班」「学級」「班」「当番」「係活動」「児童会」「クラブ」「委員会」「仲良し」……。それぞれの環境の中で、他の人とともに、よりよく生きようとする態度や集団生活における規範などを尊重し、義務や責任を果たす態度や実践的な行動力が身につくことが期待されるのです。

例えば、「いじめ」を許さない態度を身に付けるには、「いじめはよくない」という知識理解だけでは不十分であることは承知の通りでしょう。実際に「いじめ」を許さない雰囲気が浸透する学校・学級で生活することを通じて、子ども達ははじめて「いじめ」を許さない人権感覚を身に付けることができます。そんな、人権感覚を身に付けさせることができる『場』と『雰囲気』づくりにも注力していかなければなりません。ぜひ、ご家庭・地域の中でも、学校と同じように、このような取り組みが意図的に仕組まれていくことを期待しています。



基礎救命講習会

6月7日、体育館において『基礎救命講習会』が行われました。今年度は、水泳の授業は見送りましたが、この講習会を中止することはできません。いつ、どこで要救助者と遭遇したとしても、落ち着いて救命活動が行えるよう、備えておかなければなりません。

今回は、甲府市役所地域防災課からお二人の講師をお招きし、心肺蘇生法の手順と実際の方法について講習を受けました。感染症対策により、人数を制限しての講習会となりましたが、先生方は皆、真剣な眼差しで講師の説明に耳を傾けていました。



授業参観・学年懇談会へのご参加 ありがとうございます

お忙しい中、授業参観及び学年懇談会にご参加くださいまして、誠にありがとうございます。これまでに1・3・4学年が実施済みとなり、これから5年生(10日)、6年生(15日)、2年生(17日)の3学年の実施が計画されています。

授業参観につきましては、昨年度同様、感染症対策により、リモート視聴という形を取らせていただいています。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。ありがとうございます。

